

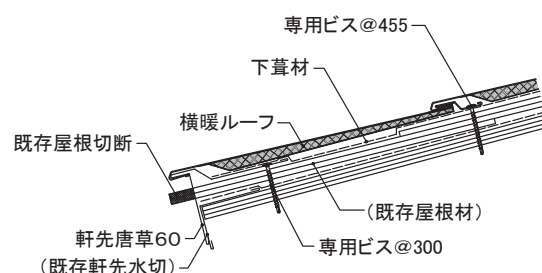
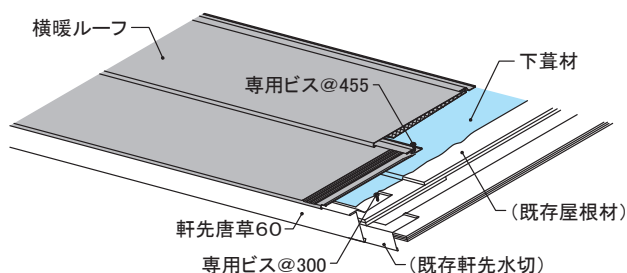
横暖ルーフ

工法	既存屋根材
重ね葺き	セメント系新生瓦 アスファルトシングル

3) 軒先部

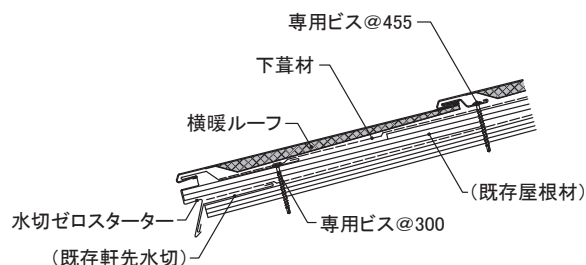
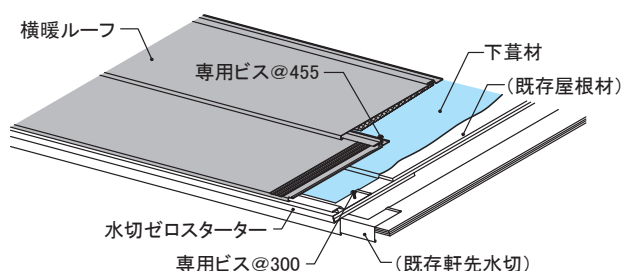
① 軒先唐草60

- 既存屋根材の軒先が揃うように既存屋根材を切断します。
- ※ 軒先面を切断せず施工することも可能ですが、その場合、既存雨樋の取付位置を横暖ルーフに合わせて移動させる施工が別途必要となります。
- 軒先唐草60は専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、300mm以下の間隔で野地板に留め付けます。
- 図のように下葺材を張り、横暖ルーフは軒側実を軒先唐草60に差し込み、棟側実を専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、455mm以下の間隔で垂木に留め付けます。



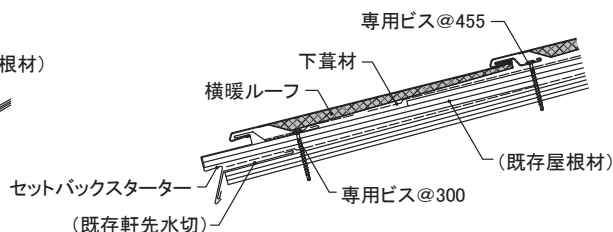
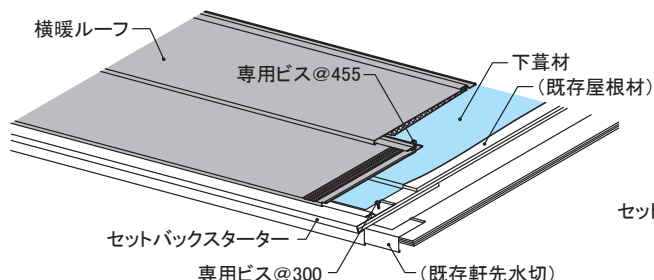
② 水切ゼロスターター

- 既存屋根材の軒先に水切ゼロスターターを差し込み、専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、300mm以下の間隔で野地板に留め付けます。
- 図のように下葺材を張り、横暖ルーフは軒側実を水切ゼロスターターに差し込み、棟側実を専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、455mm以下の間隔で垂木に留め付けます。



③ セットバックスターター

- 既存屋根材の軒先にセットバックスターターを差し込み、専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、300mm以下の間隔で留め付けます。
- 図のように下葺材を張り、横暖ルーフは軒側実を水切ゼロスターターに差し込み、棟側実を専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)を用いて、455mm以下の間隔で垂木に留め付けます。



設計
外壁
リフォーム

事前調査の方法

標準
施工
工法
外壁
リフォーム

モエン
サイ
ディング
重ね
張り
工法

モエン
サイ
ディング
張り
替え
工法

センター
サイ
ディング
重ね
張り
工法

設計
屋根
リフォーム

センター
ルーフ
重ね
葺き
工法

アルマ
重ね
葺き
工法

参考
資料